

～福祉共育推進事業～

# 出前福祉講座



「出前福祉講座」は、市民の福祉意識向上とボランティア活動への参加促進をめざし、小・中学校等における「総合的な学習の時間」や企業・団体等の人材育成、職員研修等に「出前福祉講座」を取り入れて頂き、講座内容の企画調整、資材の貸出、きずな推進委員会や関係機関との連携のもと講師派遣等の支援を行なっている取り組みです。

登別市ボランティアセンターでは、ボランティア体験や学習の場づくり、ボランティア実践者のための各種研修会の企画・実施等をお手伝いさせていただきます。授業や研修会の企画・実施まで、皆様のご希望に合わせてコーディネートいたします。

【対象】町内会、学校、一般企業など

【費用】無料（ただし、交通費・食費等の協力者に係る実費については、申請団体にてご負担頂きます。）

【申込み】実施希望日の2ヵ月前までに別紙『福祉共育推進事業（出前福祉講座）申請書』へ必要事項をご記入の上お申し込みください。

【その他】体験や学習に必要な車イス等、物品の貸出も行います。

（物品の運搬については、基本的に申請団体でお願いします。）



この事業は赤い羽根共同募金の支援を受けて運営しています。

# こんな体験・学習ができます! ★=

## 様々な障がいについて

障がい当事者の方に障がいを抱えた経緯や障がいを抱えながら生活をする思い等をお話いただき障がい者についての理解を深める他、車イス・ガイドヘルプ・手話・点字等の各種体験や障がい者も一緒に楽しめるスポーツ等を通じた交流、市が勧めている「あいサポート運動」と連携した学習を行うことができます。

【主な学習内容（体験内容）】

- 身体障がいについて（車椅子体験等）
- 視力障がいについて（ガイドヘルプ体験等）
- 聴覚障がいについて（手話体験等）
- 知的障がいや精神障がいについて 等



## ボランティアについて

ボランティア活動の心得や市内のボランティア活動の紹介をはじめ、ボランティア実践者やアドバイザーの方々の活動や体験をお話し頂き、ボランティア活動についての理解を深めます。

実際に市内のボランティア団体の活動体験を行うこともできます。

【主な学習内容】

- ボランティア入門講座
- 市内のボランティア活動について
- ボランティアセンターの取り組みについて



## 福祉的な防災活動について

災害発生時を想定した高齢者や障がい者を避難させる為の車椅子の操作方法を学ぶほか、一度に 100 人分のご飯を賄える移動式炊き出し釜“レスキューキッチン”の貸出も行なえますので、町内会や企業等の避難・防災訓練等でご活用ください。



## 認知症高齢者について

“認知症”や“在宅で暮らす認知症高齢者の生活について”理解を深めると共に、実際に認知症の方との関わり方や支援方法を学びます。

地域で暮らす認知症の方への見守り体制が講座を通して構築されると認知症の方やその家族は、安心して生活ができます。



## 社会福祉協議会の取り組みについて

社会福祉協議会で行っている各種事業や「第3期地域福祉実践計画(きずな計画)」などを学びます。

主な学習内容については、次のとおりとなります。



### ①サロン活動について

市内で実施されている「ふれあい・いきいきサロン」や「ふれあい子育てサロン」について、どのような活動を行なわれているかを説明・紹介すると共に、サロンサポーター等の活動体験を通して、サロン活動についての理解を深めます。

サロンに取り組んでみたい人や興味のある人におすすめです。

### ②小地域ネットワーク活動について

市や町内会、民生委員・児童委員等と連携し、高齢や障がいによって支援が必要な人への見守りや声かけ等を通じて、住民同士の支え合い・助け合い活動を行なうことを小地域ネットワーク活動といいます。活動で行われている「きずな台帳」や「きずな安心キット」などの活用方法をはじめ、地域の福祉活動について学びます。

### ③日常生活自立支援事業について

日常生活自立支援事業は、認知症や障がいにより、判断能力が不十分な方が地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用援助や金銭管理・書類の預かり等を支援しています。

事業を正しく理解するため学習の場を設けます。

### ④ファミリーサポートセンター事業について

子育ての支援を受けたい方と子育てを応援したい方が会員となり、地域の手で子育てを支援しようという事業です。ファミリーサポートセンターは託児依頼のコーディネーターなど会員同士を結び付ける橋渡し役を務めています。

講座では、この事業の仕組みや実際に利用している方の様子等を紹介し、子育てに対する理解を深めます。

## 赤い羽根共同募金について

赤い羽根共同募金のしくみや市内の募金状況等を学びます。また、集められた募金はどのように活用されているのか。募金を活用して実施している社協事業や地域での取り組み・ボランティア活動等を紹介しつつ、赤い羽根を身近に感じてもらい自分達にもできる募金活動を考え、赤い羽根共同募金の理解を深めます。



# 出前福祉講座申込みから実施までの流れ

## ①登別市ボランティアセンターへ講座の申請

別紙申請書に必要事項を記入し、ボランティアセンターまでお持ちください。

(申請書は、下記 URL か QR コードから本会 HP へアクセスし、HP 上の「出前福祉講座申請書」をクリックすると表示されます。)

【URL】 <http://kizuna-shakyo.jp/vc/vdemaef/>



## ②具体的な講座内容を検討

申請書に基づき具体的な学習内容や開催日等をボランティアコーディネーターと検討します。

※開催日は、原則申請日から2カ月後で調整いたします。



## ③依頼者・協力者・ボランティアコーディネーターによる打ち合わせ

依頼者、協力者、ボランティアコーディネーターの3者で、出前福祉講座の実施プログラム(案)を基に、実施に向けた打ち合わせを行います。



## ④出前講座実施

当日、必要な機材等については、本会で貸出しています。

(車イス等の物品の運搬等については、原則、依頼者側で行います。)



《お問い合わせ・申込先》

社会福祉法人

登別市社会福祉協議会

〒059-0016 登別市片倉町6丁目9-1 / TEL 88-0860 / FAX 88-4546

E-mail [info@kizuna-shakyo.jp](mailto:info@kizuna-shakyo.jp) / HP <http://kizuna-shakyo.jp/>

